

チーム「たいやさ」 テーマ：日本のお弁当を紹介しよう。

テーマ
日本のお弁当を紹介しよう。
目標
学習者レベル (CEFR A1/ 学習レベル 2) ・外国人観光客 (学習言語圏) に日本のお弁当を紹介する広告を作る。
コミュニケーション能力指標
2-a: メニューを見て大きな分類ができる。 1-f: 料理の味や状態についての簡単な感想(おいしい、甘い、辛い、薄い、熱いなど)を述べたり、受け答えをしたりできる。 1-k: 自分の好きな食べ物、嫌いな食べ物、食べられないものなど、料理名や食品名を、口頭で伝えることができる。 2-c: 料理を勧めること(たくさん食べてください、熱いうちに食べてくださいなど)、勧められたときの対応(もう食べられません、~は苦手ですなど)ができる。 2-f: 料理の種類(洋食、和食、韓国料理、中華料理など)の好みについて、会話できる。
学習シナリオ
<場面状況> たいやさ大学で第二外国語として、〇〇語を学ぶ日本人大学生である。クラスは週に 2 回開講され、20 名ほどの学習者がいる。〇〇語話者の観光客に対してお弁当を紹介することにした。
<活動の流れ> 1. これまで自分が食べてきたお弁当をグループ内でシェアし、歴史背景を調べる。 2. 留学生 (学習対象言語圏) にインタビューをする。 3. 対象国との違いを考え、紹介するお弁当を決める。 4. 味、色・形、材料の語彙をリストアップし翻訳する。そして、語彙を選定する。 5. 対象国の広告を知る。 6. 広告のデザイン、キャッチコピーを考え、作成する。 7. 留学生とシェアする。
総括的評価
お弁当の広告を提出する。

チーム「たいやさ」 テーマ：日本のお弁当を紹介しよう。

3×3+3分析

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> お弁当を説明するときに必要な語彙が分かる。 広告に使われている語彙が分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> お弁当文化の違いが分かる。 広告の違いが分かる。 	
できる	<ul style="list-style-type: none"> キャッチコピーを作ることができる。 お弁当の説明ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本との相違点を考えて広告を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> インターネットを使って対象国の広告を調べることができる。
つながる	<ul style="list-style-type: none"> 留学生にインタビューをすることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 広告を留学生に見てもらう。
三連携	<p>連携1：対象国の差をの意識しながら、日常的な食文化を紹介するので、関心を持って取り組みやすい。</p> <p>連携2：広告を作る。</p> <p>連携3：留学生にインタビューをする。</p>		

チーム「たいやさ」 テーマ：日本のお弁当を紹介しよう。

目標分解表

個々のタスク	小目標	中目標	大目標
お弁当の種類を調べる。	お弁当のTPOがわかる	日本のお弁当文化の特徴を伝える	外国人観光客(学習対象言語の)へ日本のお弁当の広告を作る。
自分のお弁当経験をグループ内でシェアする。			
お弁当の歴史・背景を調べる。			
どこでお弁当を入手できるか。			
留学生(学習対象言語圏)にインタビューをする。	対象国のお弁当文化がわかる。		
お弁当の有無, 日本のお弁当はあるのか? 日本のお弁当の感想をまとめる。			
インタビュー結果に出てきた対象国のランチをインターネットで画像検索をしてみる。			
日本と対象国のお弁当? ランチ? の違いを話し合う。			
紹介するお弁当を決める。			
★紹介するお弁当を決めた理由を説明するレポート ・形成的評価(「対象国のお弁当がわかる」に対するの評価)	味を伝えることができる。		
味の語彙を日本語でリストアップする。			
味の日本語語彙リストを翻訳する。			
お弁当によって使う語彙を限定する。	見た目(色・形)を伝えることができる。		
食べ物の見た目(色・形)の語彙を日本語でリストアップする。			
食べ物の見た目(色・形)の日本語語彙リストを翻訳する。			
お弁当によって使う語彙を限定する。			
お弁当によって使う語彙を限定する。	お弁当の中身を伝えることができる		

チーム「たいやさ」 テーマ：日本のお弁当を紹介しよう。

材料の語彙を日本語でリストアップする。	材料を伝えることができる。		
材料の日本語語彙リストを翻訳する。			
お弁当によって使う語彙を限定する。			
★各リストを quizlet で提出する。 ・形成的評価（「材料を伝えることができる」に対する評価）			
マクドナルドの広告を日本と対象国で比較する	対象国の広告の特徴がわかる	対象国の人に伝わる広告を作ることができる。	
キャッチコピーを作る	お弁当の広告を作ることができる。		
写真を準備する。			
レイアウトを決めて、作成する。			
★第一次提出 文言などのチェックを受ける。 ・形成的評価（「対象国の人に伝わる広告を作ることができる」に対する評価）			
コメントを受けて修正する。			
[総括的評価] ★広告を提出する。			